新 WAGRI お試しサービス利用手順書

WAGRI 運営事務局

1.0版(2025年4月23日)



目次

改訂	「履歴	歴	.2
1.	この	の手順書について	.3
1	.1.	本書の対象者	3
1	.2.	各章の概要	3
1	.3.	著作権等	3
2.	WA	AGRI システム概要	.4
3.	アク	クセストークンを発行する	.5
	3.1.	1. Postman を利用する場合	5
	3.1.	2. Windows PowerShell を利用する場合	8
4.	ベー	ーシック API を利用する	.9
4	.1.	API にリクエストを送信し レスポンスを確認する	9
	4.1.	1. Postman を利用する場合	9
	4.1.	2. Windows PowerShell を利用する場合1	1
5.	リク	クエスト時の HTTP ステータスコード1	2
5	.1.	アクセストークン取得時の HTTP ステータスコード1	12
5	.2.	API アクセス時の HTTP ステータスコード1	12
6.	お問	問い合わせ先1	.3
7.	付錡	録1	4
7	.1.	お試しサービスで利用可能なベーシック API1	4



改訂履歴

版数	改版日	内容
1.0	2025年4月23日	初版



1. この手順書について

1.1. 本書の対象者

新WAGRIに搭載されている API をお試し利用するベンダー様が対象となります。

1.2. 各章の概要

タイトル	章の概要
2. WAGRI システム概要	WAGRI とは、どのようなシステムなのか、何ができるのか を説明しています。
3. アクセストークンを発行する	API のアクセスに必要な認証キーであるアクセストークン の発行方法を説明します。
4. ベーシック API を利用する	ベーシック API は、WAGRI 会員であれば利用可能な API で す。このベーシック API の利用例を説明します。
5. リクエスト時の HTTP ステータスコード	アクセストークン発行時の HTTP ステータスコードを紹介 します。
6. お問い合わせ先	WAGRI 運営事務局へのお問い合わせ先を記載します。
7. 付録	お試しサービスで利用できる ベーシック API を紹介します。

1.3. 著作権等

- 本書は、国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構の許可なく複製、改変を行うことはできません。
- 本書で記載されている会社名または製品名は、それぞれ各社または各組織の商標または登録
 商標です。当文書内での TM および(R)表記は省略させていただいております。
- 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- 本書に掲載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。



2. WAGRI システム概要

WAGRI は、農業に役立つデータやプログラムを統合・共有するためのクラウドプラットフォームで す。データやプログラムは WAGRI が提供する API を通じて、必要なものを必要なタイミングで、安 全に利用することが可能です。

API を利用することで、Web アプリ、モバイルアプリ、IoT デバイスなど異なるプラットフォームでの開発を効率化することができます。

WAGRI が提供する気象・土壌・生育情報などの様々なコンテンツを活用して、農業の効率化やスマ ート農業を推進することができます。



API 利用の概念図





3. アクセストークンを発行する

アクセストークンの取得は、開発するアプリの仕様に合わせて実施いただきますが、ここでは、 「Postman」と「Windows PowerShell」を使用したアクセステストを紹介します。

なお、「Postman」のインストールや使用方法については、インターネット上の情報をご参照ください。

3.1.1. Postman を利用する場合

Postman を起動し、新しいコレクションを⁺で作成します。ここでは、コレクション名を「WAGRI-Test」としています。

$=$ \leftarrow	ightarrowホーム ワークスペース $ ightarrow$ API	ネットワーク		Q Postman を検索	A 1816 🕸 🗘 🄇	アップグレード 🗸 —	\times
പ്പ My Wor	rkspace 新規	インポート	UWAGRI-Test	+			x:
□		000	WAGRI-Test		🖺 保存 🕨 実行	マ フォーク 0 Share ****	Ē
回。 環境	WAGRI-Test このコレクションは空です リクエストを追加して作業を開始します。		概要 認可 スクリプト	変数 実行			4
°(°			WACE			作成者	1,
			WAG	(I-Test		🤠 あなた	ę
履歴			チームメンバーの	0ためにコレクションの説明を充実させましょう。		作成日時	í

② リクエストを追加します。

$=$ \leftarrow	→ ホーム ワークスペース ∨ АРІ ネットワ	-7	Q Postman を検索	<mark>- 糸 招待</mark> 🕸 🗘 🊫	アップグレード 🗸 —	\times
ို My Wo	rkspace 新規 インポー	WAGRI-Test	+			x.
	+ 😇	WAGRI-Test		🖺 保存 🕨 実 行	⁰ / ₅ フォーク 0 Share ∞∞	Ē
	 WAGRI-Test Cす 	概要 認可 スクリプト	変数 実行			41)
π.π. α(B	リクエストを追加して作業を開始します。				作成者	ມ
70-		WAG	RI-Test		track	ę
*5		チームメンバー	ーのためにコレクションの説明を充実させましょう。		作成日時	(i)

③ リクエスト名をここでは「GetToken」とします。

\equiv \leftarrow	→ ホーム ワークスペース ∨ API ネッ	トワーク	Q Postman を検	茶 · 招待 ②	û 🅎 アップグレード	· - 0	\times
A My Worl	kspace 新規 1	マンポート	WAGRI-Test GET GetToken	+	~ 図環	見なし ~	, X
	+ =	900	WAGRI-Tett / GetToken		日 保存	∽ Share	
407747	✓ WAGRI-Test						
同環境	GET GetToken	GET	 V URL を入力するかテキストを貼り付け 			送信 🗸	Ē
℃ 70-		パラメー	ター 認可 ヘッダー (5) ボディ スクリプト 	設定		Cookie	
Ð			+-	値	説明	*** 一括編集	2
履歴			+-	値	說明		í
82							



④ メソッドを「POST」

URLを「https://api.wagri2.net/Token」とします。

ボディ x-www-form-urlencoded の値として以下を設定します。

+-		値	
grant_type	client_credentials		
client_id	クライアント ID: <mark>WAGRI 運営事</mark>	務局から別途送付します	
client_secret	クライアントシークレット: <mark>WA</mark>	GRI 運営事務局から別途送付し	<mark>,ます</mark>
WAGRI-Test / GetToker	ı Ø	日 保存	Share
POST ~ https://a	pi.wagri2.net/Token		送信 ~
パラメーター 認可 ヘッダー (7) ボディ・ スクリプト 設定		Cookie
○なし ○ form-data ○ x	-www-form-urlencoded 〇 Raw 〇 パイナリ 〇 Gra	phQL	
+-	値	説明	∞ 一括編集
grant_type	client_credentials		
client_id	998fab46b0d5 ********** **		
Client_secret	9ae93ec6-b7af- **************		
+-	値	説明	

WAGRI

⑤ 「送信」をクリックするとリクエストを送信します。
 正常であれば、ステータスコード 200(正常レスポンス)となり
 アクセス用のトークンが発行されます。

POST Nttps://apl.wagri2.net/Token 送信 (ジメーラー 認可 ヘッダー(7) ボディ・ スクリプト 設定 Cc (ジメーラー 認可 ヘッダー(7) ボディ・ スクリプト 設定 Cc (ジスレー) form-data X-www-form-urlencoded Raw パイナリ GraphQL ギー 値 説明	WAGRI-Test / GetToken 🔗			🖺 保存 🖌 Share
(ラメーター 該可 ヘッダー (7) ボディ・ スクリプト 設定 Cc なし form-data	POST ~ https://api.wagri2.r	net/Token		送信 ~
なし form-data ・ x-www-form-urlencoded ・ Raw ・ パイナリ ・ GraphOL キー 値 説明 ・・・ 一括順 ② grant_type client_credentials ② client_secret 9ae93ec6-b7af-************************************	パラメーター 認可 ヘッダー (7) ボディ	(● スクリプト 設定		Cookie
年一 価 説明 ・・・・・ ② gran_type client_credentials ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	○なし ○ form-data ○ x-www-for	m-urlencoded 〇 Raw 〇 パイナリ 〇 C	GraphQL	
マ grant_type client_credentials マ client_id 998fab46b0d5************ マ client_secret 9ae93ec6-b7af-*********** マ client_secret 9ae93ec6-b7af-*********** マ client_secret 9ae93ec6-b7af-*********** マ client_secret 9ae93ec6-b7af-************ マ client_secret 9ae93ec6-b7af-***************** マ client_secret @ 200 OK 66 ms + 3.15 KB + (a) ** (a) 200 OK 66 ms + 3.15 KB + (b) ** (a) ** (b) ** (a)	+-	值	説明	∞∞ 一括編集
マ client_id 998fab46b0d5********** マ client_secret 9ae93ec6-b7af-************************************	grant_type	client_credentials		
 client_secret 9ae93ec6-b7af-************************************	Client_id	998fab46b0d5************		
キー 値 説明 ぼイ Cookie ヘッダー(18) テスト結果 ③ 200 OK + 66 ms + 3.15 KB + ④ EX レスボンスを保存 {} JSON 、 ト ブレビュー ③ Visualize 、 この CK 66 ms + 3.15 KB + ④ EX レスボンスを保存 1 { ************************************	Client_secret	9ae93ec6-b7af- ***************		
ディ Cookie ヘッダー (18) テスト結果 ① () JSON 、 ト ブレビュー ② Visualize 、 1 i 2 ************************************	+-	値	説明	
 UNVJrphdY9T9TnLqIpTjN6pR_zHmsEjpWzhPmCCruDdVJYC4-xlZBr4TQ0xyFb-Zop6sspk0tIToG8srELv_yMT381kmJHa8VcX i29YFby3a7W3fdqDh613T5gvsNBiFam-ri4gB5JbI1MdLTwPBxp87VxltWonszodaCusieHHRdDaSvBjwEmc0eNe4cDJpH0bRY-T oQMLeR5sxTKvX6KBIn1HX6pz1FKwcEA5PJb12K8JyVAmDiB6FCa7KygJm6uhjP0kpdQ5xrY1Cd6Dgxc_YgT68sn43ENhs0-TqE fdIr2on4JHN06hv02PP60FJHLFv8odpZZILw". *token_type": "Bearer", *expires in": 3600 	JuNHUzb2ViaHdhYW ZGxlIjo00DAsInVz R0cHM6Ly9pZGVudG LnRlbmFuY3kub2Mx JjbGllbnRfaWQi0i LmEbYWEbYWEbdwto dCJdLCJ0ZW5hbnRf	NwanRvczNsN213bnFxczN5aWEiLCJzdWIi ZXIudGVuYW50Lm5hbWUiOiJpZGNzLWFjZW 10eS5vcmFjbGVjbG91ZC5jb20vIiwiZG9t Li5hYWFhYWFhYXJ1bmJwbzJ2NDRvNjJyNr I50ThmYWI0NmIwZDU0YWU3YWEz0DZmN2Vn bYdpoCEtoW1kdmgybilooClko2E6M25wak EaXNzIjoiaHR0cHM6Ly9pZGNzLWFjZWVmZ FaQNDMifO	OiISOThmYWIONmIwZDU0YWU3YWEz VmZjI2MDA0ZjQxNDA5ZjM4ZDMwYj YWluX2hvbWUi0iJhcC10b2t5by0x h1c2t5b296cmxmenMzNW9oaDdtYn NTQ4MWFjYyIsImRvbWFpb19pZCI6 ZoN2v1NTNicopBwdmP1b6147ComVi JI2MDA0ZjQxNDA5ZjM4ZDMwYjJmNz	:ODZmN2VmNTQ4MWFjYyISInNp JMNzkxYTQ5IiwiaXNzIjoiaH (IiwiY2Ffb2NpZCI6Im9jaWQx hE1aTRpeDNpYWV3M2FrbGEiLC bIm9jaWQxLmRvbWFpbi5vYzEu hM1VSTsTsNM4V100sYB1TioiV2 zkxYTQ5Lm1kZW50aXR5Lm9yYW
4 "expires in": 3600	UNVJrphdY9T9ThLc UNVJrphdY9T9ThLc i29YFby3a7W3fdq oQMLeR5sxTKvX& fdIr2on4JHN06hv6 3 "token type": "Rearc	<pre>idonmity. iIpTjN6pR zHmsEjpWzhPmCCruDdVJYC4-)hG13T5gvsNBiFam-ri4gB5Jb11MdLTwPB> iKBIn1HX6pz1FKwcEA5PJb12K8JyVAmD186)2PPG0FJHLFv8odpZZILw".</pre>	xlZBr4TQ0xyFb-Zop6sspk0tIToC xp87VxltWonszodaCusieHHRdDaSv xFCa7KygJm6uhjPOkpdQ5xrYlCd6C	à8srELv_yMT38IkmJHa8VcXmV /BjwEmcOeNe4cDJpHObRY-TPG)gxc_YgT68sn43ENhsO-TqE_j
	CONCIL CIDE - DULL	ר <u>ר</u> י".		

 ⑥ 上記の access_token の値(""で囲まれている文字列)がアクセストークンとなりますので、 コピーします。このアクセストークンを利用して、API にアクセスします。





3.1.2. Windows PowerShell を利用する場合

Windows PowerShell を起動しコマンドを実行していきます。その他のソフトウェアは不要です。

① 文字化けを回避するために以下のコマンドを実行します。

PS> [Console]::OutputEncoding=[Text.Encoding]::UTF8

② 次の値を挿入し、コマンドを実行します。

+-	值
client_id	クライアント ID: <mark>WAGRI 運営事務局から別途送付します</mark>
client_secret	クライアントシークレット: <mark>WAGRI 運営事務局から別途送付します</mark>



バッククォート(`)はコマンドが改行の後も続くこと示しています。

③ アクセス用のトークンが発行されます。access_tokenの値(""で囲まれている文字列)がア クセストークンとなりますので、コピーします。このアクセストークンを利用して、APIにア クセスします。



4. ベーシック API を利用する

API の利用は、開発するアプリの仕様に合わせて実施いただきますが、ここでは「Postman」と 「Windows PowerShell」を使用して、ベーシック API の一つである「気象情報取得 API」のデータ 取得テストを紹介します。

気象情報取得 API の仕様紹介ページ

4.1.API にリクエストを送信し レスポンスを確認する

4.1.1. Postman を利用する場合

① Postman の該当のコレクションで ··· をクリックし新しくリクエストを追加します。

\equiv \leftarrow	→ ג -ך ב	ワークスペース 〜 API	ネットワーク		Q Postman を検索	🔉 招待 🕸 🗘 🊫	アップグレード 🗸 —	\times
A My Wo	rkspace	新規	インポート	WAGRI-Test	POST GetToken • +		> 図 環境なし 	x=
コレクション	+ 📼			WAGRI-Test		🖺 保存 🕨 実行	ジ フオーク 0 Share ∞∞	Ē
	✓ WAGRI-Tes GET Ge	t #5	¥ 000	概要 認可 スクリプト	変数 実行			41)
^{液現} o(<mark>0</mark>		移動		14/4 0 5	N T		作成者	IJ
70-		コレクションを実行		WAGH	RI-Test		🧑 あなた	ş
履歴		編集		チームメンバーの	Dためにコレクションの説明を充実させましょう。		作成日時	í
		リクエストを追加					23 Jan 2025, 2:04 PM	
		フォルダーを追加						

② リクエスト名をここでは「気象情報取得 API」とします。

こ ・ ・ ホーム ワークスペース 、 API ネットワーク ○ P P · · > <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th>									
・ いいののののののののののののののののののののののののののののののののののの	\equiv \leftarrow	$ ightarrow$ ホーム ワークスペース \sim	API ネットワーク		Q Postman を検索	パンパン 2013 100 100 100 100 100 100 100 100 100	יד 🏠 🗘	ップグレード 〜 ―	×
LV2920 + 〒 ・ WAGRI-Test	A My Work	kspace	新規 インポート	< POST 土均	〔CONFLIC GET 気象↑● GET 農村	छर ● POST GetT GET MAFI ● GET API7 ●	> + ~	限 環境なし ~	Ţ.
Post GetToken GET 、 https://api.wagri2.net/basic/weather/fjma/Forecast 送信 、 見 0 0 1/5/2-9- 認可 ヘッダ-(5) ボディ スクリプト 設定 Cookie 0 0 1/5/2-9- 認可 ヘッダ-(5) ボディ スクリプト 設定 Cookie 0 0 1/5/2-9- 認可 ヘッダ-(5) ボディ スクリプト 設定 Cookie 0 1/5/2-9- 認可 ヘッダ-(5) ボディ スクリプト 設定 Cookie 0 1/5/2-9- 認可 ヘッダ-(5) ボディ スクリプト 設定 Cookie 1 1 1 1 1	□ □	+ =	000	मार्गे WAGRI-	Test / 気象情報取得API			🖺 保存 🖌 Share	i.
Oper 気象情報取得API バラメータ・認可 ヘッダー(5) ホティ スクリナト 設定 Cookie グロー パラメーター ジアー グロー グロー<	日	POST GetToken		GET	https://api.wagri2.net/basic/web/li>	ather/jma/Forecast		送信 🗸	Ē
① 年- 值 規明 #	∝(° 70-	GET 気象情報取得API		パラメーター ヘッダー 💿 5	認可 ヘッダー (5) ボディ スクリプト (個が非表示	設定		Cookie	
				+-		値	説明	*** 一括編集 プリセット ~	12
				+-		值	説明		(i)



③ メソッドを「GET」

URL を「https://api.wagri2.net/basic/weather/jma/Forecast」とします。

ヘッダーの値として以下を設定します。

	+-		值			
X-Authorization 発行したアクセストークンを設定します						
₩AGRI-Test / 気象情報取得API 沿 保存 V						
GET	∽ https://	api.wagri2.net/basic/we	ather/jma/Forecast		送信 ~	
ペラメーター	認可 ヘッダー (6) ボディ スクリプト	設定		Cookie	
ヽッダー 🔷	◎ 5個が非表示					
=	+-		値	説明	∞ 一括編集 プリセット >	
	X-Authorization		eyJ4NXQjUzl1Nil6lm9ELVVzTjFsOU5TSm]		
ł	+-		值	説明		

④ 「送信」をクリックするとリクエストを送信します。

正常であれば、ステータスコード200(正常レスポンス)となりレスポンスが表示されます。

₩ वाम	AGRI-Test / 気象情報取得API			🖺 保存 🖌 Share	
GET	v https://api.wagri2.net/basic/we	ather/jma/Forecast		送信 ~	
パラメータ- ヘッダー	- 認可 ヘッダ-(6) ボディ スクリプト ◎ 5個が非表示	設定		Cookie	
	+-	値	説明	∞ 一括編集 プリセット >	
X-Authorization		eyJ4NXQjUzl1Nil6Im9ELVVzTjFsOU5TSm			
	+-	値	説明		
ボディ Cookie ヘッダー (6) テスト結果 ①					
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11	[[[[[[[[[[[[[[e": "2025-02-21T08:00:00", : "3メートル", fo": "くもり時々雪", : "北の風 やや強く"			

4.1.2. Windows PowerShell を利用する場合

WAGRI

① 文字化けを回避するために以下のコマンドを実行します。

PS> [Console]::OutputEncoding=[Text.Encoding]::UTF8

② 先に取得したアクセストークンを挿入し、以下のコマンドを実行します。

URL を「https://api.wagri2.net/basic/weather/jma/Forecast」とします。

PS> curl.exe -L "https://api.wagri2.net/basic/weather/jma/Forecast" `
 -H "X-Authorization:ここにアクセストークンを挿入してください"

バッククォート(`)はコマンドが改行の後も続くこと示しています。

③ 正常であれば、レスポンスが表示されます。





5. リクエスト時の HTTP ステータスコード

5.1.アクセストークン取得時の HTTP ステータスコード

No.	コード	説明	対処
1.	200	リクエストが正常に処理できています。	対処は不要です。
2.	400	エラーです。 リクエストが不正と判断されています。	リクエストボディのキー名称などに誤り がないか確認して下さい。
3.	401	エラーです。 認証情報に誤りがあります。	client_id や client_secret の値に誤りが ないか確認してください。
4.	404	エラーです。 ドメインは存在していますが、リソースが 存在しない場合のエラーです	URL に誤りがないか確認して下さい。
5.	415	エラーです。 サーバで許可していないリクエストの種類 となっています。	Postman であれば、BODY の形式として 「x-www-form-urlencoded」が指定され ているか確認してください。

5.2.API アクセス時の HTTP ステータスコード

API アクセス時の HTTP ステータスコードは、各 API の仕様によります。 それぞれの API 利用マニュアルをご参照ください。



6. お問い合わせ先

本書内容の不明点や疑問点、ならびに WAGRI をご利用の際にお困りの事案が発生しましたら、 WAGRI 事務局(wagri@naro.affrc.go.jp) までお知らせください。

7.付録

7.1.お試しサービスで利用可能なベーシック API

お試しサービスで利用できる「ベーシック API」の一覧です。 エンドポイントをクリックすると、API の仕様ページへリンクします。 API の仕様を確認の上、ご利用ください。

2025年4月1日現在

ベーシック API 名	エンドポイント	概要
気象情報取得 API	Forecast	気象庁提供の、府県天気予報を提供
農地ピン API	SearchByCityCode SearchByDistance SearchByLongitudeLatitude	全国農業会議所の農地ナビと連携した農地ピ ン情報データを提供
農地ピンデータ情報取得 API	GetList Get	農地ピンデータ情報を取得
ID 付与済み筆ポリゴン取得 API v3	Get GetDistance GetArea GetByLocalGovernmentCd	農林水産令和4年度省提供の、農地区画の形 状を緯度経度で表したデータ(ID 付与済み筆ポ リゴン)を提供
AI 土壌図情報付与済 筆ポ リゴン取得 API v2	Get GetDistance GetArea GetByLocalGovernmentCd	人工知能を用いて現行の5万分の1,20万分 の1土壌図を高精細度化して圃場ごとに土壌 種を判定できる土壌図(AI土壌図)情報を付 加し、農地区画の形状を緯度経度で表したデ ータ(ID 付与済み筆ポリゴン)を提供
市区町村マスタ取得 API	GetList Get	全ての市区町村マスタを取得する
農薬情報取得 API	GetList GetByAgriculturalChemicalRegisterNo Get	農林水産消費安全技術センター提供の、農薬 マスター情報を提供
土壌図取得 API (20 万分の 1)	Get GetArea GetDistance	指定した最大・最少緯度・経度の範囲に存在 する縮尺 20 万分の1土壌図を提供
土壌図取得 API (5 万分の 1)	Get GetArea GetDistance	指定した最大・最少緯度・経度の範囲に存在 する縮尺 5 万分の 1 農耕地包括土壌図を提供
イネ特性情報取得 API	Characteristic/Get <u>List</u> Characteristic/Get CharacteristicInfo/GetInfo Variety/Get/ ineCode/Get	イネ特性情報を提供

ベーシック API 名	エンドポイント	概要
市区町村マスタ取得 API	GetList Get	全ての市区町村マスタを取得する
農作物語彙情報取得 API	CVO/GetList	1,514 語の農作物語彙情報を提供
農作業語彙情報取得 API	AAO/GetList	482 語の農作業語彙情報